

『砂防見学会』

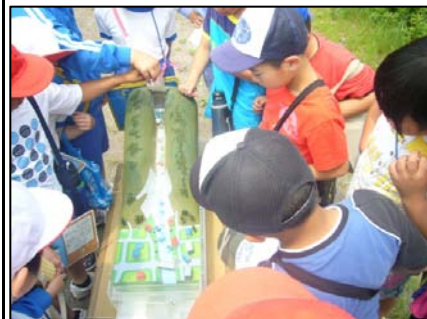
今年も行う

国土交通省利根川水系砂防事務所では、六月九・十・十五日の三日間、小学生のための『砂防設備見学会』を行いました。参加者は安中市内および高崎市内の小学三・四年生で五二名に参加して頂きました。

見学会内容は、地区によって多少の違いはありますが、基本的には①模型による砂防堰堤の説明 ②実物による説明 ③水質パックテストによる水質検査 ④工事現場または関連施設の見学です。



砂防堰堤の高さを実感



模型による土石流体験



自然災害体験車内

今年も三日間すべて天候に恵まれたためか、子供たちは元気で、大きな声が行く先々で響いていました。砂防に関する多くの質問を頂きました。時には、我々を慌てさせる質問もありました。

また、安中市内の小学校だけでしたが、関東技術事務所が管理している自然災害体験車を動員して3D画像を利用した自然災害を疑似体験して頂きました。3D画像のブームもあって大変好評でした。

安全利用点検を行う

七月十二日および十四日に安全利用点検をおこないました。この点検は毎年五月連休前と夏休み前との二回行われます。主に利用者が安全に川を利用できるかを視点に点検を行い、その都度是正を行うものです。今回の点検は、砂防ボランティア、管内市役所職員にも参加して頂き点検を行いました。

点検結果は、既に五月連休前の点検で是正を済ませてあったため、指摘箇所は無く無事終了しました。



増田川上流床固

優良工事表彰決まる

関東地方整備局では工事の施工等が優秀であって他の模範とするに足りるものを優良工事として選定し、表彰することにより、施工者の技術の向上を目的とする制度があります。榛名出張所管内で、「H21元三沢砂防堰堤改良工事」(池下工業(株)施工)が七月十九日に事務所長より表彰されました。工事の内容は既設砂防堰堤の上流側にコンクリートを打ち増しして堰堤の幅を一・五m厚くするとともに、堰堤にスリット(隙間)をつくり、砂防の機能を高めるよう改良したものです。これを機会に施工者の更なる向上を期待します。



